

経済建設常任委員会活動報告

経済建設常任委員は本年2月7日に茨城県北茨城市を訪問し、民間活力を活用した子育て支援住宅整備事業を視察しました。これを踏まえて8月8日、市役所南那須庁舎大会議室において、その事業を受託、実施した事業者から「市遊休地の活用について」をテーマとして同事業者が全国で実施している事業内容の説明を受けました。事業概要は、地方自治体の遊休地を事業者に貸し、良質な賃貸住宅を整備、建築住宅を固定賃料で自治体が借り、同事業者に入居管理業務を委託し、事業終了後（30年後）は無償で自治体に譲渡するというものです。今回の研修には、議会議員はもとより市職員も参加しました。本市においても合併以来、使用されていない市有地が多くあり、財政不足のおり、民間資金活用による子育て世帯の定住促進に向けた住宅整備事業は有効と考えます。

経済建設常任委員会 委員長 平塚 英教



事業者の説明を受ける議員たち